

信州大学医学部附属病院 腎臓内科に
過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

「血栓性微小血管障害と血清 Sulfatides 値異常の関連についての検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	血栓性微小血管障害と血清 Sulfatides 値異常の関連についての検討
所属(診療科等)	腎臓内科
研究責任者(職名)	原田 真 (助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2030年12月31日
研究の意義、目的	血清スルファチドと血栓性微小血管障害を来す病気との関連を調べます。
対象となる方	2008年1月1日から2020年12月31日の期間に当院で血栓性血小板減少性紫斑病、補体関連非典型的溶血性尿毒症症候群について医療を受けられた方。また2013年1月1日から2020年12月31日の期間に当院で生体腎移植ドナーとして通院された方。
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査、尿検査/採血時の残余血清
研究方法	生体腎移植ドナー(健常コントロール)、血栓性血小板減少性紫斑病患者、補体関連型非典型的溶血性尿毒症症候群の患者の血清スルファチド値を比較検討する。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):原田 真(信州大学腎臓内科・助教) 電話:0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。